

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年6月1日(2017.6.1)

【公開番号】特開2016-26676(P2016-26676A)

【公開日】平成28年2月18日(2016.2.18)

【年通号数】公開・登録公報2016-011

【出願番号】特願2015-202801(P2015-202801)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月14日(2017.4.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者による操作を受け付ける操作受付手段と、
 遊技者にとって有利な特別遊技の制御を行うか否かを判定する特別遊技判定手段と、
 前記特別遊技判定手段による判定結果に応じて、演出手段に行わせる演出の制御を行う
 演出実行制御手段と、を備え、
 前記演出実行制御手段は、
前記特別遊技が行われる可能性を遊技者に示唆する示唆演出を実行する制御を行う示唆
 演出制御手段と、
 前記操作受付手段への操作を要求する要求演出の制御を行う要求演出実行制御手段と、
 前記特別遊技判定手段の判定結果に基づいて、複数種類の特別演出の中から、一つの特
 別演出を実行する制御を行う特別演出制御手段と、を備え、
前記示唆演出制御手段は、
前記要求演出実行制御手段により前記要求演出が行われ、かつ、前記特別演出制御手段
により特別演出が行われる場合において、前記要求演出が行われる前に共通の示唆演出を
実行する制御を行い、
前記要求演出実行制御手段により前記要求演出が行われず、かつ、前記特別演出制御手
段により特別演出が行われる場合において、該特別演出が行われる前に第 1 示唆演出と前
記第 1 示唆演出よりも前記特別遊技が行われる可能性が高いことを示す第 2 示唆演出とを
含む複数の示唆演出のうち何れかの示唆演出を実行する制御を行うこと、
 を特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記目的を達成するために、本発明に係る遊技機は、遊技者による操作を受け付ける操
 作受付手段と、遊技者にとって有利な特別遊技の制御を行うか否かを判定する特別遊技判
 定手段と、前記特別遊技判定手段による判定結果に応じて、演出手段に行わせる演出の制

御を行う演出実行制御手段と、を備え、前記演出実行制御手段は、前記特別遊技が行われる可能性を遊技者に示唆する示唆演出を実行する制御を行う示唆演出制御手段と、前記操作受付手段への操作を要求する要求演出の制御を行う要求演出実行制御手段と、前記特別遊技判定手段の判定結果に基づいて、複数種類の特別演出の中から、一つの特別演出を実行する制御を行う特別演出制御手段と、を備え、前記示唆演出制御手段は、前記要求演出実行制御手段により前記要求演出が行われ、かつ、前記特別演出制御手段により特別演出が行われる場合において、前記要求演出が行われる前に共通の示唆演出を実行する制御を行い、前記要求演出実行制御手段により前記要求演出が行われず、かつ、前記特別演出制御手段により特別演出が行われる場合において、該特別演出が行われる前に第1示唆演出と前記第1示唆演出よりも前記特別遊技が行われる可能性が高いことを示す第2示唆演出とを含む複数の示唆演出のうち何れかの示唆演出を実行する制御を行うこと、を特徴とする。